

令和8年度  
総合型選抜  
学生募集要項

本要項は令和7年7月時点での内容となります。入学者選抜の実施に変更などがある場合は、本学 web ページでお知らせしますので随時ご確認ください。

令和7年7月  
宮城教育大学

## 目 次

### 宮城教育大学入学者受入方針 (アドミッション・ポリシー) . . . 1

1 募集人員	2	5 合格者の発表	12
2 出願資格、出願要件及び 出願にあたっての留意事項	2	6 入学手続	12
(1) 出願資格	2	(1) 入学手続等	12
(2) 出願要件	2	(2) 留意事項	12
(3) 出願にあたっての 留意事項	3	7 入学料及び授業料	13
3 出願手続	3	8 情報開示	13
(1) 出願方法	3	9 入学志願者の個人情報保護	13
(2) 出願期間	4	(1) 利用目的	13
(3) 出願書類等	4	(2) 第三者への提供	13
(4) 大学入学共通テストの 成績利用について	4	10 その他	14
(5) インターネット出願の流れ	5	(1) 障害等のある入学志願者の 事前相談	14
4 入学者選抜方法	9	(2) 体調管理について	14
(1) 第1次選考	9	(3) 入学者選抜に関する照会先	14
(2) 第2次選考	9	(4) 過去問題の入手方法	14
(3) 大学入学共通テスト	11	(5) その他	15
(4) 第2次選考の日程等	12	宮城教育大学までのアクセス	16

※ 本学の組織、教育内容、取得できる教員免許状の種類、学生生活、就職状況等については「宮城教育大学案内 2026」を参照してください。

<https://www.miyakyo-u.ac.jp/admissions/faculty-education-info/index.html#link7>

※ この要項は「総合型選抜用」です。「一般選抜」、「学校推薦型選抜」に出願する場合は、各選抜の学生募集要項を別途参照してください。

## 宮城教育大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

### 1. 基本理念・目標

宮城教育大学は、幅広い視野と教養、高度の専門性、実践的な指導力を有するとともに、強い使命感と情熱、高い倫理観をそなえた教員を養成する教員養成大学です。将来、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等において、幼児・児童・生徒・保護者・地域・同僚との関わりを大切にしながら、生涯にわたって学び続ける、優れた資質・能力を持つ教員の養成を使命としています。

### 2. 求める学生像

- ・教員となることに強い目的意識を持つ者
- ・協調性と向上心を持ち、教員や人間として成長を目指す者
- ・教員としての資質・能力を身につけるのに十分な基礎的な知識・技能を有する者
- ・基礎的な知識・技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する者

### 3. 入学者選抜の基本方針

宮城教育大学では、上記の基本理念・目標にふさわしい学生を受け入れるために、学校推薦型選抜、総合型選抜および一般選抜（前期日程、後期日程）を実施し、学力の3要素（①基礎的な知識および技能、②思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価して、入学者を選抜します。

#### 【学校推薦型選抜】

初等教育専攻および特別支援教育専攻において、学校長の推薦に基づいて出願する者に関し、出願時の調査書および「学校推薦型選抜レポート」により教員への志向性や基礎的な知識および技能を確認しつつ、「専攻別課題」により知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、「集団面接」および「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価して、入学者を選抜します。なお、大学入学共通テストは課しません。

#### 【総合型選抜】

芸術体育・生活系教育専攻において、出願時の「総合型選抜レポート」により教員への志向性および思考力・判断力・表現力等の能力を確認しつつ、「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、「実技（芸術・体育系教育コースのみ）」により各教科への志向性と技能、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能を総合的に評価して、入学者を選抜します。ただし、宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望する者を対象とした地域定着枠での合格者については、大学入学共通テストは課しません。

#### 【一般選抜（前期日程）】

初等教育専攻、中等教育専攻および特別支援教育専攻において、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能、個別学力検査等として課す「教育小論文」により教員への志向性および思考力・判断力・表現力等の能力、各教科の学力試験によりそれぞれの分野を中心とした基礎的な知識および技能を総合的に評価して、入学者を選抜します。

#### 【一般選抜（後期日程）】

初等教育専攻において、出願時の「教員志望理由書」により教員への志向性を確認しつつ、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能、個別学力検査等として課す「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価して、入学者を選抜します。

なお、本学のカリキュラム・ポリシー(教育課程編成方針)及びディプロマ・ポリシー（学位授与方針）については以下を参照ください。

<https://www.miyakyo-u.ac.jp/about/outline/purpose/educationalpolicy-gakubu/>



## 1 募集人員

学部	課程	専攻	コース	教科 (志願教科)	地域定着枠	一般枠
教育学部	教員養成課程 学校教育	芸術体育・生活系 教育専攻	芸術・体育系教育コース	音楽	8	(7)
				美術		(5)
				保健体育		(11)
			生活系教育コース	技術		(9)
				家庭科		(5)
合計					8	37

(備考) 1. ( ) 内数字は配属数(予定)です。

2. 地域定着枠は専攻一括で募集しますが、志願する教科ごとに試験を実施します。

地域定着枠について・・・本学は東北地域における広域拠点型の教員養成大学です。地域定着枠は、実技系の教員養成課程を廃止した地域でそれらの教科に関わる教員を養成し、地域間の教育格差を極力解消することに貢献するために創設した募集枠です。

また、専攻全体としても、各教科の教員採用数やそれぞれの地域の教育委員会からの要望などを考慮して、本学が指定した複数の教員免許を持つことを卒業の要件としており、入試もそれに対応する形となっています。地域定着枠は、出願要件5)のとおり、宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望できる場合にのみ志願してください。

((3) 出願にあたっての留意事項参照)

## 2 出願資格、出願要件及び出願にあたっての留意事項

### (1) 出願資格

出願する者は、次のいずれかに該当する者としてします。

- 1) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの者または卒業した者
- 2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和8(2026)年3月に卒業(修了)見込みの者または卒業(修了)した者

なお、1)、2) いずれにおいても本学の総合型選抜に出願し、地域定着枠合格者または一般枠第2次選考に合格した者が、本学の学校推薦型選抜に出願した場合、総合型選抜の出願を辞退したものとみなします。

### (2) 出願要件

#### <地域定着枠>

上記の出願資格に該当し、次のすべての出願要件をみたすこととします。

- 1) 教員になろうとする強い意志を持つ者であること。
- 2) 高等学校等調査書の全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が3.5以上であること。
- 3) 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること。
- 4) 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること。
- 5) 卒業後は、宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望する者であること。

#### <一般枠>

上記の出願資格に該当し、次のすべての出願要件をみたすこととします。

- 1) 教員になろうとする強い意志を持つ者であること。
- 2) 高等学校等調査書の全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が3.5以上であること。
- 3) 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること。
- 4) 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること。
- 5) 令和8年度大学入学共通テストの本学指定教科・科目を受験する者であること。

(3) 出願にあたっての留意事項

- 1) **＜地域定着枠＞選抜及び＜一般枠＞選抜のどちらにおいても、中学校の音楽、美術、保健体育、技術、家庭のいずれかの教員免許に加え、小学校または中学校の他の教科の免許（国語・英語・数学のいずれか1つ）を取得することを卒業要件とします。**
- 2) ＜地域定着枠＞出願要件5)については、宮城県内の高等学校等に在学中または卒業した場合でも、本学を卒業した後、他の都道府県で教職に就くことを強く希望する場合は対象となります。
- 3) ＜地域定着枠＞は大学入学共通テストを課しませんが、＜一般枠＞は、第2次選考の合格者に、大学入学共通テスト(11 ページ)を課し、大学入学共通テストの成績判明後、475 点以上であれば最終合格とします。475 点未満であれば不合格となります。
- 4) 総合型選抜に不合格となった場合に備え、国公立大学一般選抜（独自日程で試験を実施する場合を除く）については「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つ、合計二つまでの大学・学部に出願できます。
- 5) 地域定着枠合格者は、入学後に一般枠入学者のカリキュラムに加え、地域課題に関連した授業（4 科目）を履修していただきます。その中の地域課題に関連した授業「地域フィールドワーク研究（東北編）」内で実施される、「1 年次学校体験（ふるさとインターンシップ）」に、宮城県を除く東北5 県の公立小学校または中学校において自費（宿泊費、交通費を含む）で参加していただきます。  
注）1 年次学校体験（ふるさとインターンシップ）事業・・・学校現場の教育活動における見学や、児童生徒支援の活動などを行い、教職に関する興味・関心を向上させることと、主に出身地（東北地方）において教員を目指す意欲を高めることを目的として、学部1 年次に1 週間程度、学校現場を体験する事業です。
- 6) 地域定着枠合格者に対して、自身が就職を希望する地域への興味・関心をより深めるために、地域に関連した入学前教育を実施します。詳細は合格者に別途周知します。
- 7) 出願書類及び入学検定料は、返還しません。ただし、次の場合は納付済みの検定料を返還するので、入試課入試実施係（022-214-3334）に連絡してください。
  - ・入学検定料を納付したが出願しなかった場合
  - ・誤って二重に納付した場合また、第1 次選考に不合格の場合は第2 次選考にかかる入学検定料 13,000 円を返還します。その場合、入試課から郵送にてご連絡します。

### 3 出願手続

(1) 出願方法

出願方法は「インターネット出願」のみとなります。なお、インターネットを利用した出願情報の登録だけでは出願手続は完了しません。出願期間内に、次の3 点の手続を必ず完了する必要があります。

- ・インターネットを利用した出願登録（4 ページ 1. 事前準備～4. 出願内容等の登録）
- ・検定料の支払い（4 ページ 5. 検定料の支払い）
- ・出願に必要な書類等の郵送での提出（4 ページ 6. 必要書類の印刷と郵送）

これらを完了していない場合、受験できませんので十分ご注意ください。

**なお、出願に必要な書類等は出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください（9月12日（金）午後5時必着）。**

出願の流れは以下のとおりです。詳細は5 ページ以降を参照してください。出願内容等の登録、検定料の支払いは9月2日（火）9時（予定）から可能となります。









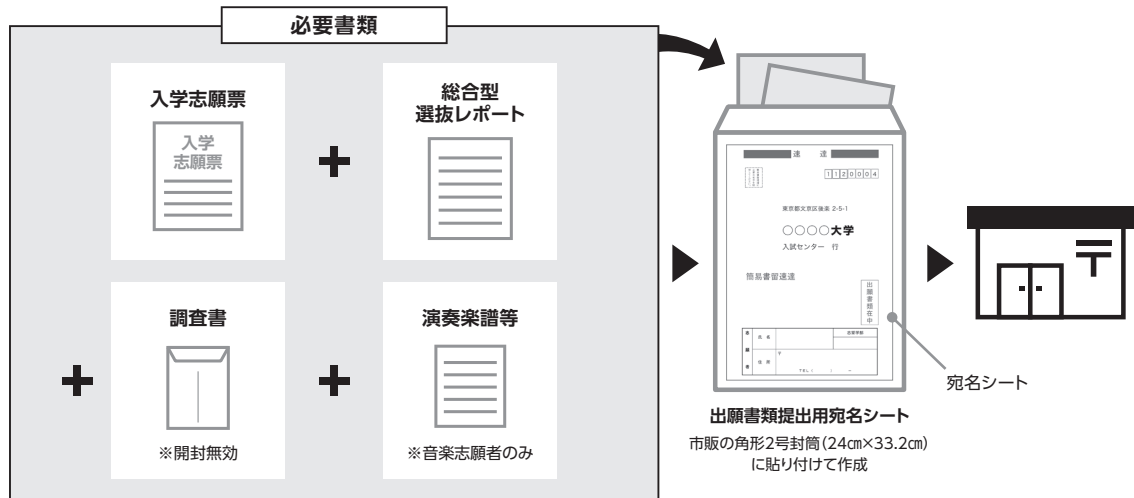
## STEP

6

## 必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に届くように、郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日必着。



## 送付先

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149  
宮城教育大学 入試課入試実施係 行

## ■ 出願書類

詳細は募集要項「出願書類」を確認してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

## 「入学志願票」の印刷方法



- マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンをクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

## 〈出願完了〉

出願時の  
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんのでご注意ください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

## STEP

7

## 受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に出願期間受付終了後から令和7年9月19日までに一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。同時に印刷される写真票は持参不要です。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。

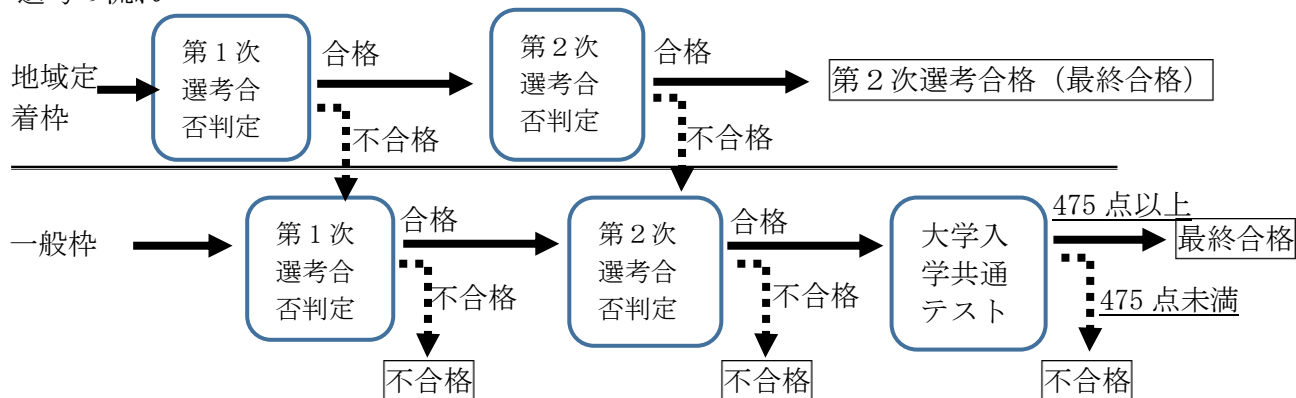


## 4 入学者選抜方法

### (1) 第1次選考

志願倍率が、各教科の地域定着枠と一般枠を合わせて一般枠募集人員の4倍程度を超えた場合、地域定着枠の全教科及び該当する教科の一般枠において、出願書類による第1次選考を実施します。なお、地域定着枠に不合格だった場合、以降は一般枠において合否判定を行います。また、出願時に一般枠での判定を希望しないこともできます。

選考の流れ



### (2) 第2次選考

コース	教科	地域定着枠	一般枠
芸術・体育系教育コース	音楽	左記の志願する教科において、一般枠と同一の試験を同日に行います。	個人面接及び実技検査を課し、出願書類を含め、総合的に評価して合格者の決定を行います。なお、個人面接は、受験者が10分間のプレゼンテーションを行ったうえで実施します。 配点：個人面接(出願書類を含む)200点、実技100点
	美術		
	保健体育		
生活系教育コース	技術	左記の志願する教科において、一般枠と同一の試験を同日に行います。	個人面接を課し、出願書類を含め、総合的に評価して合格者の決定を行います。なお、個人面接は、受験者が10分間のプレゼンテーションを行ったうえで実施します。 配点：個人面接(出願書類を含む)300点
	家庭科		

なお、総合得点が著しく低い者については、合格者数が募集人員に満たない場合でも、不合格とすることがあります。

また、地域定着枠に不合格の場合、一般枠において合否判定を行います。一般枠として第2次選考合格の場合、大学入学共通テストで**475点以上**を取得した場合に最終合格となります。また、この措置を希望しないこともできます。

#### 1) プレゼンテーションについて

「自身の志望動機及び2つ以上の免許を取得することによるキャリアプランについて」をテーマとし、個人面接時に面接員に対して口頭でプレゼンテーションをしてください。時間は10分間とし、着席したままでプレゼンテーションを実施します。ポスター、PC等の機器は用いることはできません。提示したい資料がある場合は3部用意し、開始時に面接員に提出してください。提出された資料は返却しません。

提示可能な資料は次のとおりとします。表紙：なし、大きさ：A4用紙、枚数：1枚（縦・横は不問、両面可）、色：カラー・白黒不問、文字の大きさは14ポイント以上とします。表面に受験番号及び氏名を記載してください。

なお、提出された資料は評価の対象とはしません。

また、提出する資料とは別に、発表時に自身が参照する資料を持込むことは可能です。

2) 実技検査について

教科	内 容
音楽	<p>(1) 演奏試験 器楽（日本の楽器を含む）又は声楽により、演奏する能力をみます。演奏する曲目は任意とし、演奏時間は1人数分程度とします。時間の関係で、演奏を途中でとめることがあります。なお、ピアノ伴奏が必要な場合、伴奏者は本学で準備します。ピアノ以外の楽器を使用する場合には、受験者が持参してください。</p> <p>① 演奏曲目等については、以下の項目を志願票作成時に入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・器楽又は声楽の別</li> <li>・器楽を選択する場合は、使用楽器名</li> <li>・演奏曲目（作曲者名、曲名、作品番号、演奏する楽章等）</li> <li>・ピアノ以外を選択する者は、伴奏の必要の有無</li> </ul> <p>②演奏楽譜（ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏付きの楽譜）は、出願時に提出してください。</p> <p>(2) 筆記試験 楽典と日本及び諸外国の音楽に関する基礎的な知識をみます。試験時間は40分とします。</p> <p>(3) 平易な聴音 単旋律を聴いて書き取る能力をみます。</p> <p>(4) 弾き歌い ピアノを弾きながら歌う能力をみます。 次に示す曲の中から一曲を自由選択し、弾き歌いしてください。暗譜の必要はありません。 なお、楽譜は各自で用意してください。</p> <p>「浜辺の歌」林古溪 作詞 成田為三 作曲（冒頭から二番の終わりまでを演奏すること） 「Nel cor più non mi sento」作詞者不詳 G. パイジェッロ作曲（冒頭から後奏の終わりまでを演奏すること） また、指定の「調」はありません。原曲と異なる調で演奏することも可能です。</p>
美術	<p>試験は四つ切り画用紙（380×540mm）に鉛筆デッサンを実施します。 観察力、描写力、構成力等の基本的造形能力をみます。 試験時間は3時間とします。 用紙及びカルトンは本学で準備します。 鉛筆等デッサン用具一式については受験者が持参してください。</p>
保健体育	<p>次の(1)～(4)について実技検査を行います。なお、出願後の球技の種目変更は認めません。</p> <p>(1) 〔球技〕 バスケットボール、バレーボール、サッカーから1種目選択してください。</p> <p>①バスケットボール：攻撃と防御の個人的基礎技能の習熟度及びゲームにおける基礎的プレイの実践力をみます。</p> <p>②バレーボール：個人的基礎技能の習熟度及びゲームにおける総合的な動きの実践力をみます。</p> <p>③サッカー：個人的基礎技能（対人プレイも含む）の習熟度及びゲームにおける総合的な実践力をみます。</p> <p>(2) 〔器械運動〕 マット運動・鉄棒運動・跳び箱運動のうち1～2種目における基本的な技とその組合せの習熟度をみます。</p> <p>(3) 〔陸上競技〕 走・跳・投種目のうち1～3種目について、基礎的スキルを中心に技術やルール等の理解もあわせてみます。</p> <p>(4) 参考としてスポーツ歴（部活動及び学校外クラブチームにおける活動）や武道・スキー等の段位または級、大会出場歴等を当日所定書式に記載することにより確認します。</p> <p>※ 実技検査はバスケットボール、バレーボール、器械運動においては、屋内で行います。サッカー、陸上競技においては基本的には屋外で行います（悪天候の場合には屋内に変更する場合があります）。運動用ウェア、屋内運動用シューズ、屋外運動用シューズ(注1)を持参してください。</p> <p>注1 〔陸上競技〕実施時のシューズについて、陸上競技用スパイク（ピンやプレートが付いているシューズ）は使用できません。 サッカー選択者は屋外で試験実施の場合、サッカーシューズのスパイク部分について、ゴムの固定式シューズを使用してください（取替式やアルミ等金属のものは使用できません）。</p>

(3) 大学入学共通テスト

- ◎は必修、同じマークの科目から1科目もしくは2科目選択してください。
- 文系型または理系型の要件を満たす指定科目を受験してください。両方の要件を満たす場合は、高得点の型を最終合否判定時に使用します。

教科・科目		専攻等	芸術体育・ 生活系教育専攻 文系型	芸術体育・ 生活系教育専攻 理系型
国語	『国語』	◎	200	◎ 200
地理 歴史	『地理総合／歴史総合／公共』		1科目	1科目
	『地理総合，地理探究』	○	100	○
	『歴史総合，日本史探究』	○		○
	『歴史総合，世界史探究』	○		○
公民	『地理総合／歴史総合／公共』		1科目	
	『公共，倫理』	☆	100	○
	『公共，政治・経済』	☆		○
数学 ①	『数学Ⅰ』			
	『数学Ⅰ，数学A』	◎	100	◎ 100
数学 ②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	◎	100	◎ 100
理科	『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』	◇	1科目	◇ 2科目 (○○基礎と基礎なし科目で同じ科目名を選択できない) 200
	『物理』	◇	100	
	『化学』	◇		
	『生物』	◇		
	『地学』	◇		
外国語	『英語』	▲	1科目	▲ 1科目
	『ドイツ語』	▲	200	▲
	『フランス語』	▲		▲
	『中国語』	▲		▲
	『韓国語』	▲		▲
情報	『情報Ⅰ』	◎	50	◎ 50
合 計			950	950

【指定以上の科目数を受験した場合】

地理歴史、公民、理科において、指定された科目数以上の科目を受験した場合、成績の利用方法は以下のとおりです

○文系型で理科を2科目解答した場合、または理系型で地理歴史、公民を2科目解答した場合、第1解答科目を利用します

#### (4) 第2次選考の日程等

地域定着枠、一般枠のいずれも本学を会場として試験を行います。詳細は、第1次選考結果通知を送付するときに通知します。

	試験実施日	試験の内容
芸術・体育系 教育コース	10月25日(土)	個人面接(プレゼンテーションを含む)(30分程度)
	10月26日(日)	実技
生活系教育 コース	10月25日(土)	個人面接(プレゼンテーションを含む)(30分程度)

## 5 合格者の発表

合格者の発表は、下記のサイトに掲載するので、必ず確認してください。

(外部サイト) <https://daigaku.jc.jp/prc.miyakyo-u/>

※パソコン、スマートフォン、携帯電話等のいずれからもアクセス可能です。



### 第1次選考合格発表

令和7年10月2日(木) 午後5時

合格者に対しては、合格通知及び第2次選考受験案内等を郵送します。

### 第2次選考合格発表

令和7年11月4日(火) 午後5時

地域定着枠合格者に対しては、合格通知、入学手続きに関する書類等を郵送します。

一般枠合格者に対しては、合格通知、大学入学共通テスト成績請求票(本学では「チケット方式」を予定)提出案内等を郵送します。

### 最終合格発表

令和8年2月10日(火) 午後5時

一般枠合格者に対しては、合格通知、入学手続きに関する書類を郵送します。

## 6 入学手続

合格者の入学手続の期日・方法等は次のとおりです。なお、詳細については、合格通知等を送付する際に通知します。

### (1) 入学手続等

- ・手続期間：<地域定着枠>令和7年11月6日(木)～12日(水) 郵送必着  
<一般枠> 令和8年2月11日(水)～18日(水) 郵送必着
- ・手続方法：インターネットによる手続です(一部、簡易書留速達による郵送必着の書類があります)。書類は簡易書留速達による郵送を原則としますが、やむを得ない事情により持参する場合は必ず事前に連絡をしてください。

### (2) 留意事項

- 1) 指定した入学手続期間に入学手続を行わなかった者は、合格者としての権利を失います。この場合、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても入学の許可は得られません。
- 2) 特別な事情により入学を辞退しようとする場合は、令和8年2月16日(月)までに本学学長あてに入学辞退願を提出し、許可を得る必要があります。この手続により入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても入学の許可は得られません。
- 3) 入学手続完了者で、令和8年3月までに高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校等を卒業できない者は、入学許可を取り消します。

## 7 入学料及び授業料

入学料	282,000 円
授業料（年額）	535,800 円

（注）上記納付金額は予定額であり、変更されることがあります。入学時及び在学中に上記金額の改定が行われた場合は、改定時から新しい金額が適用されます。

## 8 情報開示

総合型選抜の「実技検査」の内容は、合格発表後に公表します。

一般枠のみ受験者本人からの請求により、当該年度の次の事項を開示します。なお、地域定着枠に合格しなかったことにより第2次選考を一般枠で受験したものを含めて志願者が10人未満の教科の成績は開示しません。

第2次選考受験者（不合格者に限る）本人に対して、本人の総合得点が志願する教科の合格者の最低点から何点不足しているかを10点刻みのランクで示します。

### ※開示請求手続き

受験者本人の住所・氏名（自署）・受験番号並びに開示希望内容（開示を希望する試験成績の名称）を明記した文書（様式自由）に、本学受験票及び返信用封筒（受験者本人の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ、460円分の切手を貼った定形（長形3号）の封筒）を必ず同封のうえ郵送してください。

開示請求期間は、令和8年5月7日（木）から6月12日（金）までとします。

## 9 入学志願者の個人情報保護

出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学者選抜の実施により取得した受験者の個人情報は、次の目的でのみ利用します。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外には使用しません。

### （1）利用目的

- 入学者選抜に関する業務（統計処理等付随する業務を含む）
- 入学後の修学支援業務及び学生支援業務
- 入学者選抜、大学教育及び就業に関する調査・研究（個人が特定できない形での利用）

### （2）第三者への提供

入学後の学生生活支援等のため、本学と入試業務に係る契約を締結している宮城教育大学生活協同組合へ住所、氏名、電子メールアドレス及び受験番号を提供しますので、提供に同意する場合のみ出願時情報入力の際、当該項目に選択入力してください。

また、国公立大学の分離分割方式における合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、入学志願者の氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、可否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知されます。

なお、入学者選抜に関する業務を円滑に進めるため、業務の一部を外部に委託することがあります。この場合、委託先に対して、必要な個人情報を提供しますが、委託先との間で適切な取扱いに関する契約を結び、適切な監督を行います。

## 10 その他

### (1) 障害等のある入学志願者の事前相談

障害その他の事情により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、次により事前に本学と相談してください。

申請期限	令和7年8月29日(金)まで
申請様式請求先	申請様式を請求する場合は、事前に入試課入試実施係に電話(022-214-3334)で連絡のうえ、nyushi◆grp.miyakyo-u.ac.jp(◆を@に変換してください)まで請求してください。聴覚に障害のある場合等、電話ができない場合は直接メールで連絡してください。3日以内(土・日・祝日を除く)に返信がない場合、代理の方等から電話でお問い合わせください。
その他	相談の内容によっては、志願者、保護者等と面談を行う場合があります。受験上の配慮について実施準備の都合上、対応できない場合もありますのでご注意ください。

### (2) 体調管理について

感染症等に罹患するなどして受験できなかった場合は、追試験等はい行いませんので、各自感染症対策に努め、体調管理を心がけてください。

### (3) 入学者選抜に関する照会先

宮城教育大学入試課入試実施係 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149 電話 (022)214-3334 受付時間 平日 8:30~17:00
---



※ 本学 web ページ

<https://www.miyakyo-u.ac.jp/>

※入試情報サイト(外部)

<https://daigakuje.jp/prc.miyakyo-u/>

### (4) 過去問題の入手方法

下記宮城教育大学 web ページよりダウンロードしてください。

<https://www.miyakyo-u.ac.jp/admissions/faculty-education-info/index.html#link2>

※著作権処理の都合上、公表できない箇所があります。

## (5) その他

### 1) 本学でのパソコン必携化について

宮城教育大学では、ICTを活用した指導力のある教員の育成を目的として、個人が所有するパソコンを大学で使用する、パソコン必携化を実施しています（対象：学部生）。本学のキャンパス内では、教室、研究室はもちろんのこと、附属学校園や体育館など、あらゆるところで無線LANを使用することができ、パソコンの使用を前提とした授業もあります。さらに学修だけでなく、研究活動など様々な学生生活の場面でいつでも活用することが可能となっています。

については、本学が指定する要件を満たしたパソコンを準備していただくこととなりますので、経済的なご負担をお願いすることとなりますが、何とぞご理解をお願いいたします。

なお、令和8年度の学部新生のパソコンの要件については、本学 web ページ (<https://www.miyakyo-u.ac.jp/>)にてお知らせする予定です。

本件に関するお問い合わせ先  
宮城教育大学 学術情報課 情報教育推進係  
E-mail : pc-contact◆grp.miyakyo-u.ac.jp  
(◆を@に変換してください)

### 2) 不正行為について

不正行為（カンニング等、試験前に受験者へ通知する文書において、試験中に使用・携帯できないとした物品を試験中に発見した場合も含む）を行った場合、以後の受験は認めず、受験資格を失います。

## 宮城教育大学までのアクセス

〈地下鉄 東西線〉

「仙台」駅から「八木山動物公園」行き乗車、「青葉山」駅下車  
(乗車時間 9分)

「青葉山」駅「北1出口」から徒歩約9分

※「青葉山」駅の「北1出口」から外に出て、歩道を右方向へ進みます。  
道なりに進むと宮城教育大学に到着します。(約 650m)

【本学 web ページ「交通アクセス案内」

<https://www.miyakyo-u.ac.jp/access/traffic-access/index.html>】

